

2024年度事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表保原事業所
2025年2月実施

6人

			はい		どちらとも		いいえ		未記入		改善目標 工夫している点など
			人	%	人	%	人	%	人	%	
環境 体制 整備	1	利用定員が指導 訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	100	0	0	0	0	0	0	1階と2階に分かれており、適切に使い分けされています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	100	0	0	0	0	0	0	適切に配置されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	100	0	0	0	0	0	0	玄関、トイレはバリアフリーされています。2階の階段には手すりなどをつけ配慮されています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	100	0	0	0	0	0	0	朝のミーティング、支援会議などで、計画や目標について話し合いをしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	100	0	0	0	0	0	0	保護者へのアンケートを年に1回行っています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	100	0	0	0	0	0	0	ホームページで公開、更新されています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	100	7	117	0	0	0	0	会社内の他の事業所に評価をお願いし、結果をもとに改善を行っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	100	0	0	0	0	0	0	社内研修を行い、職員のスキルアップを行いたいです。外部講師を招き、感覚統合、虐待防止の研修に参加しています。

適切な支援の提供

9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100			0		0	0	モニタリングや更新の時に保護者と話し合う機会を設け、要望や困り感を分析し、立案している。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	100			0		0	0	JMAP佐賀県教育委員会のアセスメントツールを使用している。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	100			0		0	0	朝のミーティングの中で話し合い立案している。朝のミーティングの中で話し合い立案している。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	100			0		0	0	前日の活動を振り返り、その日の子ども達に合わせた活動が出来る様に、工夫している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	100			0		0	0	平日と休日、長期休暇それぞれに応じて計画を立て支援している。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100			0		0	0	職員で話し合い、その子に応じた個別療育、サーキットトレーニング、グループワークやレクリエーションなどを組み合わせ計画を立てている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	100			0		0	0	毎朝ミーティングを行い、前日の振り返りや療育内容、個別支援、連絡事項の確認、送迎などの役割分担を行っている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	100			0		0	0	送迎終了後、職員全員でミーティングを行い、その日の療育の状況や課題などを確認し合い、その内容を職員全員で共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	100			0		0	0	各児童の療育内容や状況を、職員全員で毎日記録しており、以降の支援改善の為の資料として活用している。。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	100					0	0	0	毎月、事業所内支援会議を実施し、各児童の療育状況を確認し、今後の支援計画を作成している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	100					0	0	0	自立支援・日常活動・余暇活動などの基本活動をガイドラインに沿った形で取り入れ療育を行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	100					0	0	0	担当会議には、相談支援員の資格を有する経験豊富な職員が参画している。また半年モニタリング等の時期には、相談支援事業所の相談員が来書士、児童の状況を確認している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	100					0	0	0	学区の行事予定計画、及び児童の下校時刻の確認は、常に学校との情報を共有化している。送迎時のトラブル発生の際は、学校及び保護者と速やかに連絡を取り対応している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		0	6	100				0	0	0	現在、医療的ケアの必要な児童は在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	100					0	0	0	0	卒園、卒業前に見学や、担当者会議など引継ぎを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	100					0	0	0	過去に対象児童がいて、その時は情報の共有や提供を行っていた。今後そのような児童がいた時は実施する。	

25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	6	100				0	0	訪問していただいた時に、助言などをいただいている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	100		0			0	0	昨年から、子ども達に通っている放課後児童クラブとコラボして、一緒に活動を実施している。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	100		0			0	0	自立支援協議会、子ども部会にいぶきのグループ代表が参加、後日報告を受け、情報の共有をしている。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	100		0			0	0	送迎の際に、保護者に子どもの様子を伝え、保護者からのニーズなども聞いている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	100		0			0	0	保護者から相談を受けた際は、支援を行い必要な場合はペアレントトレーニングを実施している。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	100		0			0	0	契約時に説明し、内容が変化があった時も説明している。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	100		0			0	0	連絡ノートの使用や、送迎時に相談があった場合、助言や面談を設けている。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	100		0	7	117	0	0	保護者参加形式の研修会を開催した。

保護者への説明責任等

33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	100			0		0	0	全員で内容を把握し、担当者が迅速に対応する様になっている。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	100			0		0	0	定期的につうしんを発行し、事業所の様子、子ども達の様子をお知らせしている。
35	個人情報に十分注意しているか	6	100			0		0	0	鍵付きのキャビネットに、書類を保管し、事業所奈での情報を他に話さない様に注意している。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	100			0		0	0	子どもの特性に配慮、保護者の方の考えに応じた対応を行っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0			0	6	100	0	感染症の影響もあり、実施を控えている。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	100			0		0	0	契約時及びモニタリングのタイミング等でお話をし、施設入り口に各マニュアルを提示し、いつでも見られるようにしている。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	100			0		0	0	4月に水害、7月10月に火災、8月に地震の避難訓練を実施した。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	100			0		0	0	基幹センターの虐待防止の講習を年に1回受講しています。

非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	100		0		0	0	身体拘束等適正化検討委員会は設置しているが、現在身体等拘束の必要な児童は在籍していません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	100		0		0	0	保護者から情報提供を頂いているが、現在植物アレルギー対象の児童はおりません。対象児童がいましたら対応していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	100		0		0	0	事例集を作り、職員間で共通認識を持っている。追加事例があった場合は、その都度追加している。